

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	人間コミュニケーション学基礎セミナー		
英文授業科目名	Engineering Seminar for Human Communications		
開講年度	2006年度	開講年次	1年次
開講学期	1学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-必修科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学科		
担当教官名	学科長		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ
kajiura@hc.uec.ac.jp fukasawa@hc.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>1) 学習を進める上で必要不可欠な基本的スキルとマナーを身につける。</p> <p>2) 学科の研究・教育を構成する3本の柱について輪郭をつかむ。</p> <p>3) ディスカッションを含めた演習形式の授業で、コミュニケーション力を養成する。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>

<b>【教科書等】</b>

<b>【授業内容とその進め方】</b>
<p>第1回目     オリエンテーション（学科長／基礎セミナー委員）</p> <p>第2～4回目   設備など諸案内と大学での学習の進め方</p> <p>第5～7回目   3講座それぞれの概要についての講義</p> <p>第8～13回目   演習形式を含む講義</p>

## 電気通信大学 平成18年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

- 1) 出席：全体の2/3以上出席していること
- 2) レポート：全体で600～1200字となるようにまとめられていること  
自分自身の考えに基づいた独創性の高いレポートを評価する

### 【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問等は電子メールで受け付ける。

### 【学生へのメッセージ】

レポートの提出について：

<用紙>

手書きの場合：400字詰め原稿用紙に書く。

ワープロの場合：文末に、例えば「40字×30行＝1200字」のように記して、字数がわかるようにする。

いずれの場合も、1枚目の上の部分に必ず、氏名、学籍番号、科目名、提出年月日を書く。表紙は付けない。

<締切>

Aコース：7月20日(木)正午。

<提出方法>

東1号館7階にあるレポート・ボックスの「基礎セミナー(Aコース)」の所に入れる。

用紙は折らないこと。

<注意>

念のため、提出するレポートのコピーを1部取り、保管しておいて下さい。

なお、結果の通知は教務課から行われます。

### 【その他】